



# 岐阜大学機関リポジトリ

Gifu University Institutional Repository

高い転移点をもつ強誘電性及び超伝導性物質の統一  
的見地からの相転移理論

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2008-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 松下, 栄子 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12099/130">http://hdl.handle.net/20.500.12099/130</a>

## はしがき

本冊子は、研究課題「高い転移点をもつ強誘電性及び超伝導性物質の統一の見地からの相転移理論」に関する文部省科学研究費補助金・一般研究(C) (課題番号04640364)により遂行された研究成果の報告書である。

最近の物性物理学の分野では、特に酸化物高温超伝導体の発見以後、相転移現象を根底から見直した研究が要求され、さまざまな種類の相転移を統一的理解できるような理論研究が必要とされている。

本研究では、この点に鑑み、強誘電性から超伝導性に至る種々の相転移について、総合的視野から研究することを提唱し、独自の理論開発により、時代の要請に即した研究計画を実行した。

以下に、この3年間に得られた研究成果の発表リストを掲載し、その内容を簡潔にまとめると共に、発表論文を編集する。

平成7年3月

研究代表者 松下 栄子